

<第4481回>

目的地：星ヶ城山（小豆島）

担当者：後藤

実施日：2024年4月20日（土）～21日（日）

形式：ハイキング

費用：¥23,350（JR大阪駅発着、交通費＋宿泊代）

参加者：9名

行程：

20日（天気：晴のち曇）

JR大阪駅(6:46)⇒(8:21)姫路駅→姫路駅姫路港行バス停(8:40)⇒(9:00)姫路港(9:40)〔船中昼食〕⇒(11:25)福田港→福田港バス停(12:00)⇒(12:37)小馬越→(12:57)72番滝湖寺(13:15)→(13:45)笠ヶ瀧寺本殿(13:55)→(14:05)大師堂(14:10)→舗装道路へ出る(14:50)→(14:55)滝宮(15:05)→(16:00)本覚寺過ぎ(16:10)→(16:50)遍路宿〔旭屋〕

21日（天気：雨及び曇）

平和の群像前バス停(7:41)⇒(7:58)池田港ターミナル前(8:20)⇒(8:50)紅雲亭バス停→ロープウェイこううん駅(9:00)⇒(9:05)ロープウェイ山頂駅(9:17)→(10:35)星ヶ城山東峰(10:45)→(11:25)三笠山(11:35)→(11:50)ロープウェイ山頂駅〔昼食〕(12:55)⇒(13:00)ロープウェイこううん駅→紅雲亭バス停(13:15)〔タクシー〕⇒(13:30)坂手港(15:15)⇒(18:40)神戸港⇒(19:10)三宮駅〔解散〕

感想：

- ・小豆島への上陸地点である福田港は、バス停で待っていると、不審者確認か、「おまえら、どこのもんじゃ？」という感じで、猫がわらわらと寄ってくる、ひなびた、静かな集落でした。
- ・小豆島八十八か所巡拝、72番奥の院「笠ヶ瀧」は、①階段・②手摺のある岩場・③手摺の付いた岩場と、3段階の結構ハードな登り下りの、お参りがいのあるお寺でした。きっちりお参りしたので、きっとご利益が頂けると思いました。
- ・「笠ヶ瀧」参拝後、山越えのけわしい遍路道を歩き、途中滝宮の集落で夏みかんを頂き、路傍にマムシグサ・イタドリ・アケビ等の多い道を経て、世界一狭い「土淵海峡」を渡り、土庄の遍路宿の「旭屋」に、投宿しました。「旭屋」では、和室ながら一人一室確保して頂きました。また丁寧な対応と美味しい食事で、次回小豆島来訪時には、ぜひ泊まりたい、良い宿でした。
- ・翌日は、朝から雨が降ったり、止んだり、往復にロープウェイを利用し、最高峰の星ヶ城山東峰を往復しました。ガスと雨の中でしたが、寒霞溪の岩場は、迫力がありませんでした。また、山頂駅売店の、昼食用の温かい肉うどんが、美味しかったです。
- ・坂手港発15時15分のフェリーに乗船し、夕食兼のお酒を頂きながら、楽しかった2日間を、ふりかえっていました。楽しい時間は、あっという間に過ぎていくと、あらためて実感しました。

特記：

- ・笠ヶ瀧参拝時間は14時まで。そして、雨天時は、参拝不可。